



株式会社 鹿児島建設新聞
発行人 大迫純隆
鹿児島市錦江町3番36号
電話 099-227-5100
FAX 099-225-1919
振替口座 02020-5-2558
http://www.kc-news.co.jp

安心システムで21世紀の養生を追求する
ビケ足場レンタルシステム
南九州地区 総代理店 (株)南栄技研
本社(099) 260-6100
鹿児島(099) 260-5200
国分(0995) 43-2972
川内(0956) 27-1996
鹿屋(0994) 40-9360
宮崎(0985) 30-9680
都城(0986) 38-6120
延岡(0882) 63-5458
熊本(096) 273-3666
八代(0985) 35-4878

対象規模・職種の見直しへ

一級技能士現場常駐制度

県議会第2回定例会

建築工事での技能士の優先活用を図る「一級技能士現場常駐制度」について、県は建物規模制限など含めた制度の見直しを今後前向きに検討していく意向を明らかにした。九州各県での先進的な取り組み等を踏まえ、今後「より技能の尊重される社会づくり」に努めていきたい考えだ。

29日に開かれた県議会第2回定例会で、増留貴朗議員は建築関連技能士の育成・活用のあり方について質問した。増留議員は、品確法等を視野に「建築工事における一級技能士の活用拡大の声が高まっている」と指摘。建築物の面積要件を設けずに23職種(27作業)で常駐が義務付けられている熊本県、対象規模(延べ床面積500㎡以上)や適用職種の拡大を行った佐賀県の取り組みを例に挙げ、「本県の技能士一層活用へ向けた施策の体系化」を強く要望した。

県の通用状況について、加藤憲一土木部長は「関連28職種のうち、工事規模や工事種別に応じて、大工や左官など9・21職種を選定して義務付けている」と説明。現行制度の見直しについては、「今後、他県の動向等を踏まえ、前向きに検討していきたい」と方向性を示した。

九州森林管理局が電子入札

来年度から全署で稼働

林野庁九州森林管理局は、新たに電子入札を導入、27、28日に鹿児島森林管理署で初の電子入札を執行した。17年度は局と同署で行い、18年度から全署で稼働させる。対象は建設工事、測量・建築コンサルト業務すべて。

局は、16年7月15日に鹿児島で導入説明会を実施。10月27、28日に熊本市の同局で実証実験を行った。それらの経緯を踏まえて17年3月、運用開始を予定している。

今後検討していきたい」とと情報公開に対しては前向き。

「予定価格の公表に向け

予定価格公表等検討

7月1日から肝付町

高山町は、施設のほとんどが中心部に位置し利便性が良く、昼夜を問わず有効利用されている。郊外にある休校となっている学校施設(体育館等)の利用については、「観

光・青少年教育を絡め今後検討を進める」ともつ。説明はもとより、最近では町内の県道改良等でP1方式を取り入れ地元の見解を聞いて設計を進めている。

情報公開や個人情報保

潮流

11

監督要領や検査要領等の策定状況などについて、検査要領などはないが工事の進捗状況、施工内容、現場管理 出来形等で検査を実施している現状。施工実績や技術力の評価については、一般的な町の工事は評価しているほか、特殊な工事は実績などを考慮している。また、工事

コンクリートワイヤー時代!
切れ者会
■ダイヤモンドソーイング
■ワイヤークラッピング(スラブ型)
■コンクリートカッティング
■コンクリートボリング(鋼材)
■ドライローリー(橋式カッター)
■樹脂ケミカルアンカー工事
■道路区画線(ライン工事)
JCSDA MEMBER
株式会社 西部システム
鹿児島市東中町26-33 0995-46-8015

鹿屋市、泉ヶ丘市営住宅整備

10月に集会所新築等

泉ヶ丘市営住宅の整備を進めている鹿屋市は現在、3期工事として9月末の完成を目指し、6号棟(2棟28戸)を施工中。今後の予定では、10月に既設住宅14戸の解体を発注し整備した後、同月中にも集会所新築及び

多目的広場整備を発注する見込みだ。設計は宇住庵設計、5号棟は福元昭建設・田中工務店JV、6号棟は小林建設・重永建設JVが担当。同市では、建物の老朽化や床面積の狭小、設備の不良化等で住宅の機能を

決定。鹿児島森林管理署が初めて、6月27日に林道新設1件、28日に地山関係6件の指名競争入札を電子入札(条件が整っていない場合紙方式を併用)で終えた。

土木A級の2社JV

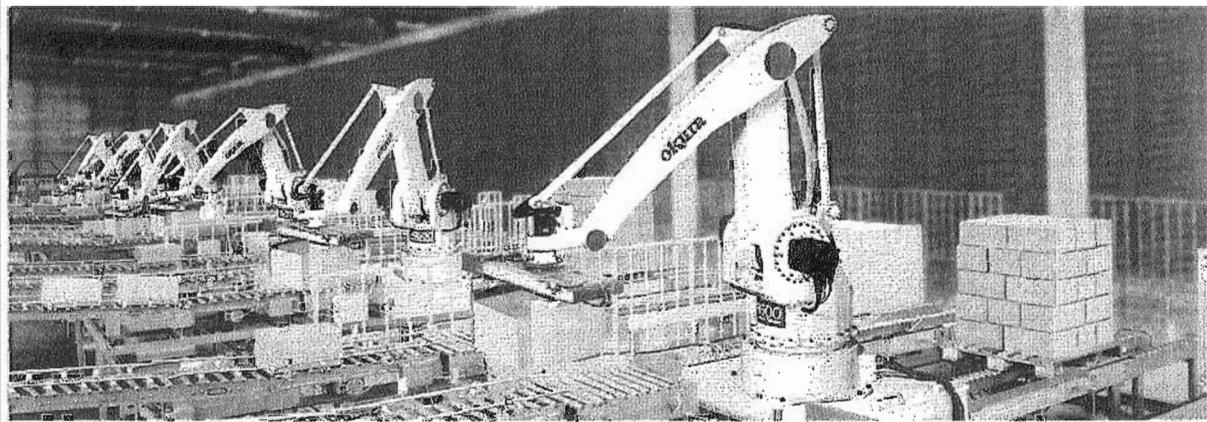
県は29日付で公募

県は29日付で、公募型指名競争入札の「河川等災害関連(志布志有明大崎海岸15工区)」「同(同16工区)」「同(同17工区)」に係る実施要領を公告した。

主な資格要件は土木一式A級の2社JV。応募申請書等の提出は7月8日まで。

(8面に実施要領を掲載)問い合わせは、大隅土木事務所総務課(☎0994・82・1111)まで。

県内トップレベルの納入実績



ロボットライン

作業効率UPにロボットはいかがですか?
これだけ並べるともっと仕事をしなくなります。
コンベアラインと組み合わせでご提案できます。

無人化・省力化

創業80年 機械工具の専門商社
三木屋
http://www.mikiya-web.jp
〒890-0062 鹿児島市与次郎1-4-18 TEL. 099-256-5631 FAX. 099-254-2923